

2007年度協会賞審査結果について

私立大学図書館協会会長校
中央大学図書館
館長 古城 利明

1. 慶應義塾大学メディアセンター

『デジタルで読む福澤諭吉』：福澤諭吉著作デジタル・ギャラリー

本件につきましては、2008年3月6日開催の2007年度第2回協会賞審査委員会にて審議された結果が2008年3月7日開催の2007年度第2回東西合同役員会に答申され、協議いたしましたところ、2007年度協会賞に『採択』と決定いたしました。

[採択の理由]

1. 慶應義塾創立150年を記念した納得性の高い企画であり、日本近代を代表する思想家・教育者である福澤諭吉の研究資料として、内容的な価値も高い。
2. 画像イメージとテキスト情報を蓄積しているだけでなく、異体字の調整を施し、使われた検索語を例示するなどキーワード索引の機能を高めている。
3. 図書館員が主体的に関わりながら、授業への活用も行なわれ、大学図書館にふさわしい情報発信機能を担っている。
4. こうした特長は、他の大学にとっても大いに参考になると評価できる。
5. 「申し合わせ事項」の採択可否のポイント（ア）に該当する。

なお、本件については、2008年度総会・研究大会開会式（國學院大學で開催）において表彰されます。